

産業・科学革新人材事業（INSIGHT）ガバニングボードの設置について

令和 8 年 3 月 26 日
科学技術・学術政策局長決定

1. 趣 旨

我が国の科学技術・イノベーション政策に関わる幅広い活動の中核的基盤は科学技術人材であり、科学技術人材に対する投資の抜本的拡充が必要である。一方で、各国が、先端的な科学技術領域に対して、資金や人材等を重点的に投資し、研究開発や人材育成等に戦略的に取り組む中であって、我が国では、国、アカデミア、産業界のいずれにおいても、研究開発や人材に対する投資や人材交流が低迷している。

こうした観点から、国、アカデミア、産業界等が、自らを取り巻く現状及び課題を認識し、危機感を共有した上で、中長期を見据えながら、相互の連携・協力を拡大し、重要技術領域等の研究開発及び人材育成に、戦略的かつ重点的に取り組んでいくことが必要である。

このため、令和 7 年度補正予算において措置された基金により「産業・科学革新人材事業（INSIGHT）」を創設したところであり、本事業の着実な実施・推進を図るため、基本方針の策定や進捗状況に関する把握・評価等のマネジメントを担うガバニングボードを設置する。

2. 実施事項

- (1) 事業の基本方針の策定
- (2) 事業の進捗状況確認
- (3) 事業全体の間接評価（概ね事業開始後 3 年後）、見込評価（概ね事業開始後 5 年後）の実施
- (4) その他、事業の運営にあたって必要な事項

3. 開催期間

令和 8 年 3 月～事業終了期間まで

4. 構成及び運営

- (1) ガバニングボードの委員については、別紙のとおりとする。
なお、必要に応じて有識者等を出席させることができる。
- (2) ガバニングボードの運営に係る詳細事項については、ガバニングボードにおいて定める。

5. 事務

本会議の事務は、科学技術・学術政策局人材政策課において処理する。

【別紙】

(構成員)

岡野原大輔 株式会社 Preferred Networks 共同創業者 代表取締役社長

篠原 弘道 NTT 株式会社相談役

波多野睦子 総合科学技術・イノベーション会議非常勤議員
東京科学大学理事・副学長

宮崎 歴 産業技術総合研究所理事・執行役員

宮園 浩平 総合科学技術・イノベーション会議常勤議員
元理化学研究所理事・元東京大学卓越教授